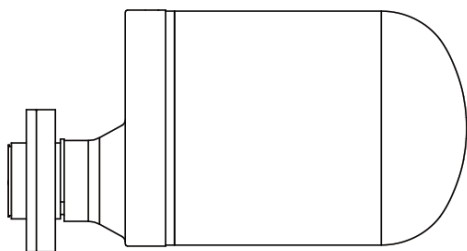


UFT14HC型
ステンレス鋼製フロート式スチームトラップ
(ユニバーサル用)

取扱説明書




- 1.安全のための注意
2. 製品仕様
3. 設置
4. 始動
5. 運転
6. 保守
7. 予備部品

1. 安全のための注意

取扱説明書に従って有資格者（章1.11を参照）が設置・始動・保守を正しく行うことによりこれらの製品が安全に稼働できます。配管及び工場建設の工事説明書、安全のための注意に従って適切な工具を使用し安全設備を整えて行わなければなりません。

1.1 使用上のお願い

設置および取扱説明書、銘板および仕様書を参照し本製品が使用目的/アプリケーションに適しているか確認してください。これらの製品は、EU圧力機器指令（PED）/英国圧力（安全）規則の要件に準拠しており、すべて「SEP」カテゴリーに該当します。

このカテゴリーの製品は、指令により  マークを付ける必要がないことに注意してください。

- i) これらの製品は蒸気、空気、ドレン/水（上記の圧力機器指令のグループ2）での使用を目的として特別に設計されています。
UFT14HCはグループ1の液体およびガスには使用できません。
- ii) 材質の適合性、圧力および温度の最大/最小値を確認してください。製品の最大運転限界が設置されるシステムの限界よりも低い場合、または製品の故障が危険な過圧または過温の原因となる可能性がある場合は、システムに安全装置を含めてこれらの限界超過を防止してください。
- iii) 正しい設置状況と流体の流れ方向を確認してください。
- iv) スパイラックス・サーコの製品は、設置されるシステムによって誘発される可能性のある外部応力に耐えることを意図していません。
設置者の責任において、これらの応力を考慮し十分な対策を講じて最小限に抑えてください。
- v) 蒸気やその他の高温用途に設置する前に、すべての接続部の保護カバーおよびすべての銘板の保護フィルムを必要に応じて取り外してください。

1.2 作業通路

安全な作業通路を確保してください。製品の設置前に必要ならば作業用の足場を設置してください。または荷揚げツールを準備してください。

1.3 照明

十分な照明を確保してください。精密で複雑な作業を行なう場合は特に配慮してください。

1.4 配管内の危険な流体および気体

配管内にどのようなものが残留しているのかあるいは流れていたのか十分に確認してください。可燃物、危険物、高温または低温の流体は特にご注意ください。

1.5 危険な環境

爆発の危険性のある場所、酸欠の恐れのある場所（例：タンク、ピット）、危険な気体、温度の極端に高いあるいは低い場所、表面が高温になっている装置、発火の恐れのある場所（例：溶接作業中）、騒音のひどい場所、機械が運転中の場所です。十分に注意してください。

1.6 配管システム

決められた作業手順に従って行なってください。作業手順（例：遮断弁を閉める、電気絶縁をする等）は、システムあるいは危険な場所で作業するすべての人に適用してください。ベントあるいは保護機器を遮断すること、制御機器あるいは警報機を無効にすることは非常に危険です。遮断弁の開閉はゆっくりと行なってシステムへの衝撃を防いでください。

1.7 圧力システム

圧力を遮断して安全に大気圧まで排気されていることを確認してください。二重の遮断・排気弁の設置・バルブ閉止の施錠や表示を行なうよう考慮してください。圧力計がゼロを示してもシステムの残圧がないと思わず注意した上で他の作業を行ってください。

1.8 温度

火傷の危険を避けるため温度が常温になるまで作業を開始しないでください。

1.9 工具および部品

作業を開始する前に工具および部品が揃っていることを確認してください。必ずスパイラックス・サーコ純正交換部品を使用してください。

1.10 安全保護具

化学薬品・高温/低温・放射線・騒音・落下物等の危険がある場所では安全保護具を着用してください。目および顔面への危険を避けるためヘルメット・防護眼鏡を使用してください。

1.11 作業の許可

- 有資格者あるいは有資格者の監督下ですべての作業は行なってください。
- 設置および運転を行なう者は取扱説明書に従って製品を正しく使用できるようにしてください。
- 正式な許可が必要な地域ではそれに従ってください。作業責任者は作業全体を把握すること必要な場所では安全衛生管理者を配置することをお奨めします。
- 必要ならば「警告事項」を掲示ください。

1.12 操作

大きく重たい製品を手動で扱うと怪我をする可能性があります。重いものの持ち上げ・押し付け・引き揚げ・運搬・支持で特に背中を痛めることがあります。危険を避けるため作業状況に合わせて適切な機器を使用することをお奨めします。

1.13 残留物の危険性

通常の使用において、製品の外面は非常に高温になる場合があります。最大許容運転条件で使用した場合、一部の製品の表面温度は300°Cに達することがあります。

多くの製品は自動排水機能を備えていません。製品を分解したり、設置箇所から取り外す際には十分注意してください（「保守」を参照）。

1.14 凍結

氷点下になる地域で自動的にドレンを排出しない製品を使用されるときは、凍結を防ぐ対策を行ってください。

1.15 廃棄

取扱説明書に特別の記述がない場合リサイクルできます。廃棄の際は適切な処置を行なうことにより環境汚染を生じることはありません。

最新情報については、製品に含まれる懸念物質に関する情報を確認するため、プロダクトコンプライアンスページをご覧ください。

<https://www.spiraxsarco.com/product-compliance>

プロダクトコンプライアンスページに追加情報がない場合、この製品は適切な注意を払えば安全にリサイクルまたは廃棄できます。必ず地域のリサイクルおよび廃棄規制を確認してください。

1.16 製品の返却

ECの健康・安全・環境に関する法律により製品の返却時、健康・安全・環境に危害を与える可能性のある残留物あるいは機器に損傷がある場合は危険や予防策を予め報告しなければなりません。

危険または潜在的に危険と特定された物質に関する安全データシートを含めて文書にて報告してください。

2. 製品仕様

2.1 概要

UFT14HC型はオーステナイト系ステンレス鋼製の保守不要なフロート式スチームトラップで、自動エアバント機能を内蔵しています。この製品は飽和蒸気において最大1.4MPaの差圧に対応するよう設計されています。適切なパイプラインコネクタと組み合わせて設置することで、配管を切断することなく簡単に取り外しが可能となり、最小限のシステムダウンタイムでスチームトラップの交換作業を行うことができます。パイプラインコネクタはねじ込み式、差込み溶接式、フランジ接続式が用意されています。

2.2 内容物

UFT14HC型には以下が同梱されています：

UFT14HC型スチームトラップ（ガスケット付き：リング2個）1個
コネクタねじ 2本

2.3 個人用保護具（PPE）

作業内容および状況に応じた個人用保護具を着用してください。

2.4 必要な工具

9/16インチ AF ソケット、適切なトルクレンチ

2.5 代表的な用途

PC10HP	ストレートコネクタ	ASME クラス600	(TI-P128-10)
PC20	Y型ストレーナ付き ストレートコネクタ	ASME クラス300	(TI-P128-15)
IPC21	Y型ストレーナおよび スパイラテックセンサ内蔵 ストレートコネクタ	ASME クラス300	(TI-P128-15)
PC3_	ピストン式遮断弁1個付き ストレートコネクタ	ASME クラス600	(TI-P128-02)
PC4_	ピストン式遮断弁2個付き ストレートコネクタ	ASME クラス600	(TI-P128-03)
STS17.2	スチームトラップステーション	ASME クラス300 /PN40	(TI-P128-22)

各パイプラインコネクタの接続詳細については、上記の仕様書をご参照ください。

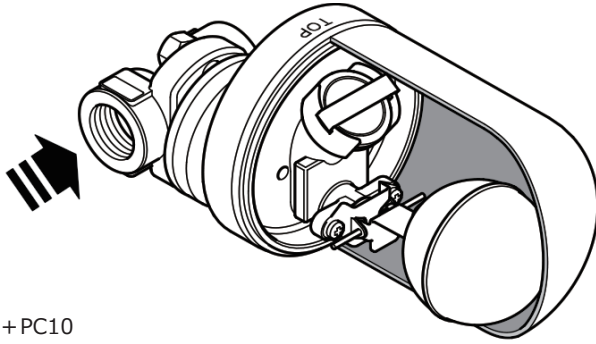


图1.UFT14HC+PC10

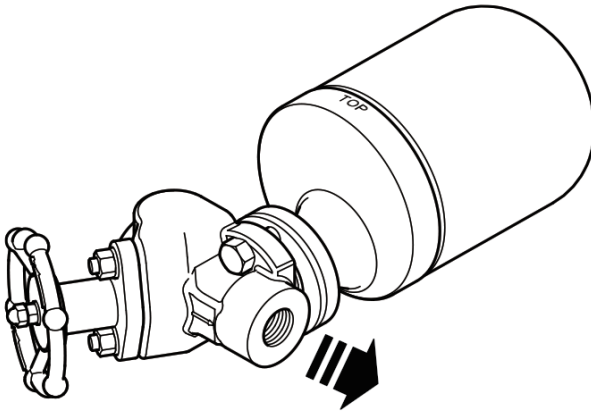


图2.UFT14HC+PC30

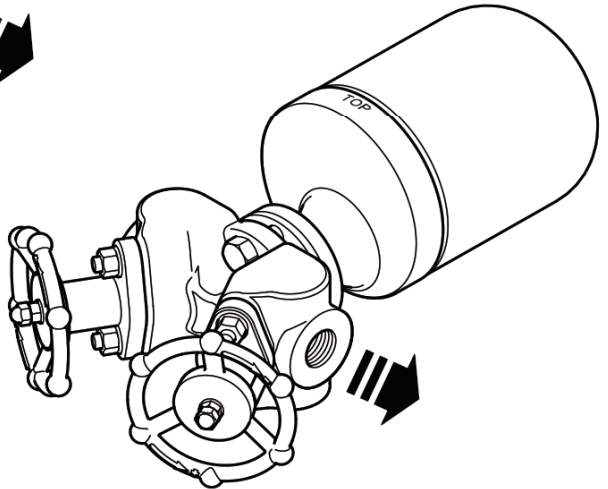


图3.UFT14HC+PC40

3. 設置

注記：設置を始める前に1章の'安全のための注意'をご覧ください。

取扱説明書、銘板および仕様書を参照して製品が使用目的に合っているか確認します。

- 3.1** 材質、圧力、温度およびその最大値を確認します。製品の最高使用限界が取り付けシステムの限界よりも低い場合は、過剰圧力を防ぐ安全装置が備わっていることを確認します。
- 3.2** 設置場所および流体の流れ方向を決定します。
- 3.3** 蒸気やその他の高温の流体に接する前に、すべての接続部の保護カバーおよび銘板の保護フィルムを取り外します。
- 3.4** UFT14HC型はどのパイプラインコネクタにも取り付け可能ですが、「TOP」ラベルを上に向けて水平に設置する必要があります。
パイプラインコネクタの詳細は、以下の取扱説明書をご参照ください：
IM-P128-06、IM-P128-11、IM-P128-13
両方のガスケットに汚れや損傷がなく、内部がきれいであることを確認してください。UFT14HC型本体をコネクタのガスケット面に合わせ、「TOP」マークが上向きでトラップ本体が水平になるように配置してください。
スチームトラップに付属している新しいコネクタねじを使用し、コネクタねじ（3）のねじ山に少量の焼き付き防止剤を塗布してください。
ねじを指で締め、ガスケット面同士が平行かつ密着するまで締めてください。
ねじを推奨トルク値まで締め付けてください（表1参照）。
遮断弁をゆっくり開けて、通常の運転状態になるまで調整してください。
- 3.5** 漏れの有無を確認します。

注意：
大気中に排出する場合は
排出流体の温度が100°C
に達することがあるため
安全な場所に排出してくだ
さい。

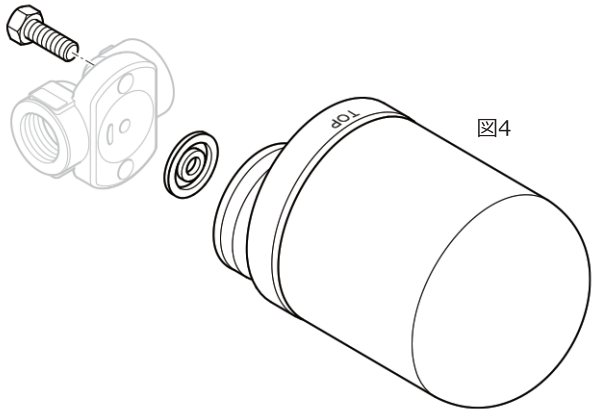


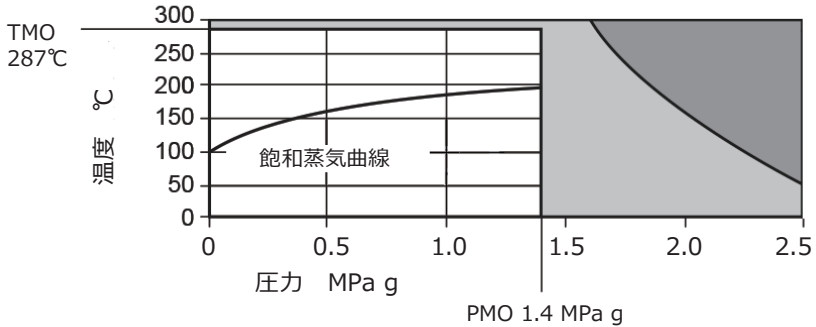


表1.推奨締め付けトルク

No	部品	 または  mm	Nm
3	コネクタねじ	9/16" A/F 3/8" UNC	33

圧力/温度限界 (ISO 6552)



この領域では動作範囲外のため使用しないでください。

この領域では使用しないでください。

注記：パイプラインコネクタと選択された接続によって、全体の最大使用範囲が決まります。
"2.5 代表的な用途"で詳述されている、それぞれの仕様書を参照してください。

設計規格	PN25
PMA 最高許容圧力	2.5 MPa g @ 50°C
TMA 最高許容温度	300°C @ 1.6 MPa g
最低許容圧力	-10 °C
PMO 最高使用圧力	1.4 MPa g @ 287 °C
TMO 最高使用温度	287°C @ 1.4 MPa g

本製品は完全真空状態での使用において安全です。

最低使用温度	0°C
最低許容圧力	0 MPa g
最高許容差圧	UFT14HC-4.5 0.45 MPa
	UFT14HC-10 1.00 MPa
	UFT14HC-14 1.40 MPa
耐圧試験圧力	3.8 MPa g

UFT14HC型は上記に示された最低温度を超える環境であれば、屋内および屋外の両方で使用可能です。

4. 始動

4.1 水圧試験

UFT14HC型は最大水圧試験圧力3.8 MPa gに対応するよう設計されています。

注記: 水圧試験を実施する前に、設置されている他の配管や継手の最大水圧試験の圧力を必ず確認してください。

4.2 試運転後

設置または保守の後はシステムが完全に機能していることを確認します。警報機や保護機器の動作確認を行ってください。

5. 運転

フロート式スチームトラップはドレンが発生するとすぐに取り除くため、絶えず排出を続けます。始動時、温調式エアイベントは空気障害を防ぐため主弁をバイパスして空気を排出します。高温のドレンが到達すると、エアイベントはしっかりと閉じます。ドレンがスチームトラップの主室に入ると、フロートが浮上し、それに連動したレバー機構が主弁を開きます。これにより常にシステム内のドレンが排出される状態が保たれます。蒸気が到達すると、フロートが下降し、主弁が閉じます。フロート式スチームトラップは、起動時の高負荷処理能力、清潔で確実な密閉性、ウォーターハンマーや振動への耐性の点で高く評価されています。

6. 保守

注意:

保守作業を行う前に、必ず1章の“安全のための注意”を確認してください。

警告

UFT14HC型をPC_型パイプラインコネクタに取り付け/保守する際に使用される内側および外側のガスケットには、薄いステンレス製の補強リングが含まれており、取り扱いや廃棄を誤ると怪我をする可能性があります。慎重に扱ってください。

6.1 一般情報

スチームトラップの保守作業を行う前に、供給ラインおよび戻りラインの両方から遮断し、圧力が安全に大気圧まで下がるのを確認してください。その後スチームトラップを十分に冷却させてください。

再組立時には、すべての接続面が清潔であることを確認してください。

6.2 トラップユニットの交換手順:

- 常に適切な工具と必要な保護具を使用してください。
- UFT14HC型の交換は、コネクタねじ (3) を2本取り外し、スチームトラップを取り外すことで行います。
- UFT14HC型を交換する際は、新しいスチームトラップに付属している新しいコネクタねじを必ず使用してください。
- 新しいUFT14HC型をコネクタのガスケット面に合わせて配置し、コネクタねじのねじ部に少量の焼き付き防止剤を塗布してください。
- コネクタねじを指で締めて、スチームトラップ本体がコネクタと平行になるように調整してください。
- コネクタねじを推奨トルク値まで締め付けてください (表1参照)。
- 遮断弁をゆっくり開けて、通常の運転状態になるまで調整してください。
- 漏れがないか確認してください。

7. 予備部品

UFT14HC型は保守不要のスチームトラップです。内部部品の交換用予備部品は提供されていません。

提供されている予備部品は太線で表示されています。

灰色の線で表示されている部品は、予備部品として提供されていません。

予備部品：

コネクタねじ (2本入)	3
ガスケットセット	5、6

予備部品の注文方法：

予備部品欄に記載された部品名を使用し、スチームトラップの型式、レンジを明記してください。

例：

1個・・・UFT14HC-4.5型ステンレス鋼製フロート式スチームトラップ (ユニバーサル用) のコネクタねじ (2本入)

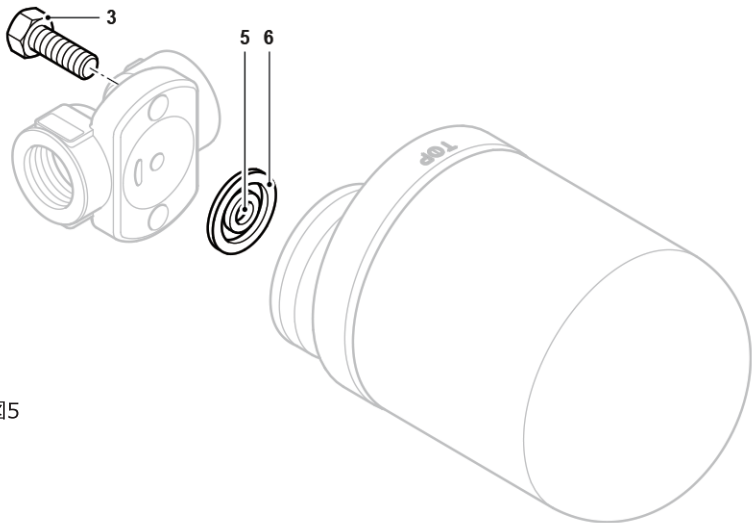


図5

8. 廃棄

8.1 リサイクル

UFT14HC型はリサイクル可能であり、地域のごみ処理施設を通じて廃棄することができます。

お問い合わせは下記営業所もしくは取扱代理店までお願いいたします。

スパイラックス・サーコ合同会社

イースト

■電話	043-274-4811	■FAX	(043)274-4818	■住所	〒261-0025 千葉県美浜区浜田2-37
-----	--------------	------	---------------	-----	------------------------

ウエスト

■電話	06-6681-8921	■FAX	(06)6681-8925	■住所	〒559-0011 大阪市住之江区北加賀屋2-11-8 北加賀屋千鳥ビル203号
-----	--------------	------	---------------	-----	---

技術

■電話	043-274-4819	■FAX	(043)274-4818	■住所	〒261-0025 千葉県美浜区浜田2-37
-----	--------------	------	---------------	-----	------------------------

取扱説明書の内容は、製品の改良のため予告なく変更することがあります。